

氷見市速川公民館

◆事業の目的

地域の子供たちに、昔の農作業の経験のある大人と共に行い、稲作やサツマイモ栽培を行った。この作業を通して収穫の喜びを共に味わい、住民の交流により地域の活性化につなげる。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月19日(土)	米づくり・サツマイモ栽培に挑戦	地区内	113名
9月29日(土)	稲刈り・サツマイモ掘り体験	地区内	140名
10月10日(水)	米の脱穀作業に挑戦	地区内	35名

◆事業の様子

☆ 田植え・サツマイモ植え体験

新大正もちの苗を水田に手植えを行った。
種イモから作ったサツマイモの苗を植えた。
農作業の体験を通して、勤労の大変さや尊さを学んだ。



☆ 稲刈り・サツマイモ掘り体験

鎌をもち、一株ずつ稲を刈り取り束ねて、ハサ掛けし、昔の農作業の大変さを経験した。
サツマイモ掘りでは、収穫する喜びを味わった。



☆ 昔の農具で脱穀作業を体験

昔の農具(千歯こき、足踏み脱穀機、唐箕)と現在のコンバインとの作業比較をし、昔の作業の苦労を体験した。



◆事業の成果と課題

・成果

収穫した米とサツマイモは速川公民館で行う、速川文化祭の「三世代交流餅つき大会」で振る舞われ、多くの地区住民が集まり、昔の農家の苦労話を語らい、地域のコミュニティの活性化に寄与した。

・課題

今後も違う作物に挑戦する意見も提案された。